

一般職業紹介状況(平成24年5月分)

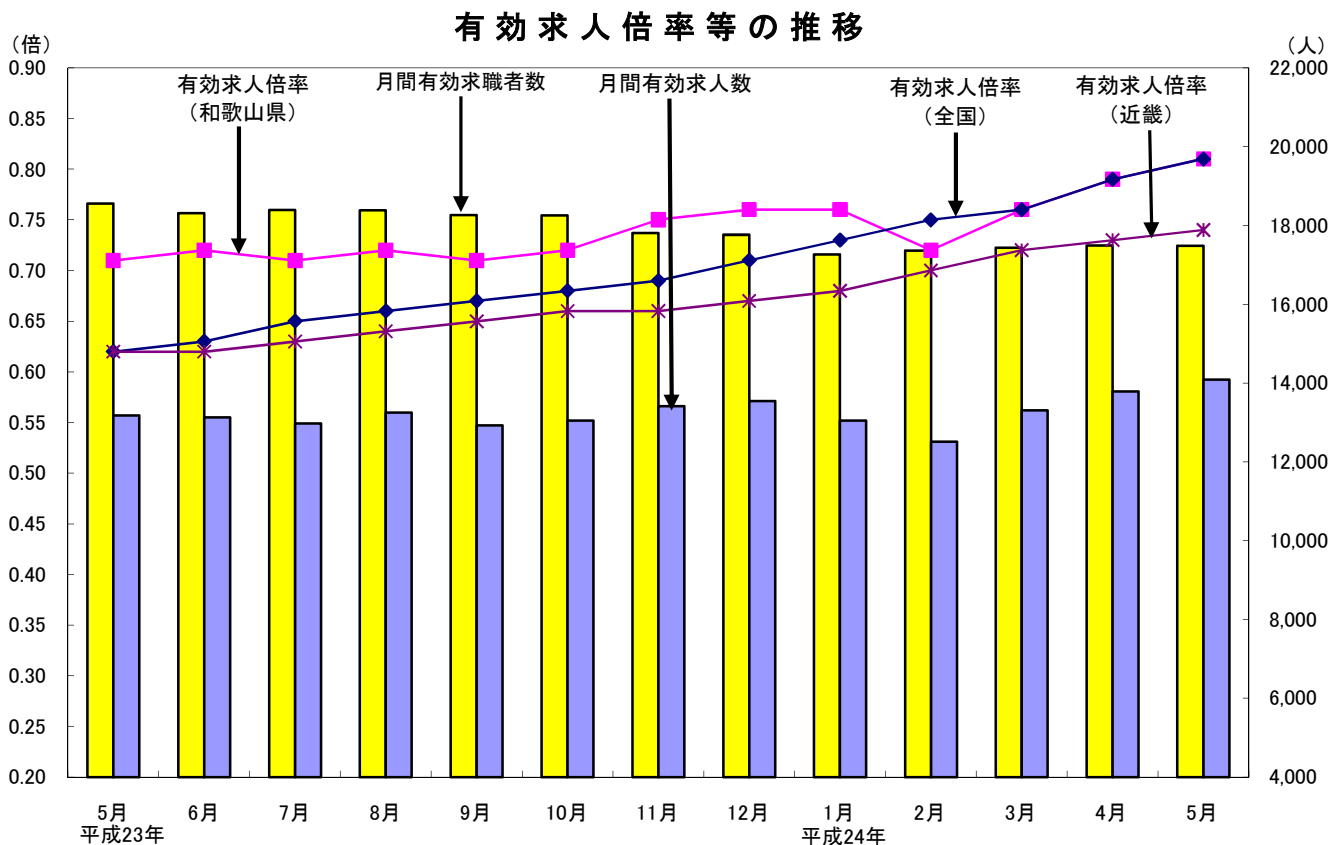
有効求人倍率(季節調整値)は、前月より0.02ポイント上昇の0.81倍で、3か月連続で前月を上回った。

全国の有効求人倍率(季節調整値)は0.81倍で、前月より0.02ポイント上昇。

近畿の有効求人倍率(季節調整値)は0.74倍で、前月より0.01ポイント上昇。

新規求人倍率(季節調整値)は1.34倍で、前月より0.06ポイント上昇。

- ◎ 新規求人数(原数値)は対前年同月比10.8%増。
- ◎ 新規求職者数(原数値)は対前年同月比2.9%減。



(注) 有効求人倍率、月間有効求人数及び月間有効求職者数はすべて季節調整値。
季節調整値の平成23年12月以前の数値は新季節指数により改訂済。
有効求人倍率(折れ線グラフ)は左目盛。月間有効求人数及び月間有効求職者数(棒グラフ)は右目盛。

1 求人倍率の動き

新規求人倍率(季節調整値)は前月より0.06ポイント上昇の1.34倍で、3か月連続で前月を上回った。

全国の新規求人倍率(季節調整値)は1.35倍で、前月より0.07ポイント上昇。

近畿の新規求人倍率(季節調整値)は1.23倍で、前月より0.06ポイント上昇。

有効求人倍率(季節調整値)は0.81倍となり、前月を0.02ポイント上回った。

正社員有効求人倍率(原数値)は前年同月より0.05ポイント上昇の0.37倍で、23か月連続で前年同月を上回った。

2 求人の動き

(1) 新規求人数(原数値)は5,565人で、前年同月比10.8%増(2か月連続増)となった。

有効求人数(原数値)は13,631人で、前年同月比8.3%増(2か月連続増)となった。

(2) 主な産業別に新規求人の増減(前年同月差)をみると、

「サービス業」(194人増)、「医療,福祉」(192人増)、「教育,学習支援業」(187人増)、「建設業」(126人増)、「生活関連サービス業,娯楽業」(34人増)などで増加し、「情報通信業」(51人減)、「製造業」(40人減)、「運輸業,郵便業」(36人減)などは減少した。

(3) 一般、パート別で新規求人の状況を見ると、一般求人数は2,974人で前年同月比6.2%増、パート求人数は2,591人で前年同月比16.7%増となった。

3 求職者の動き

(1) 新規求職者数(原数値)は4,838人で、前年同月比2.9%減(9か月連続減)となった。

有効求職者数(原数値)は19,196人で、前年同月比4.9%減(14か月連続減)となった。

(2) 新規求職者(パートを含む常用)を態様別にみると、在職者は914人で前年同月比12.6%増(3か月ぶり増)、離職者は3,055人で同2.2%増(16か月ぶり増)となり、離職者のうち事業主都合離職は753人で同5.8%減(2か月ぶり減)、自己都合離職は2,123人で同8.3%増(14か月ぶり増)、また、無業者は800人で同25.2%減(6か月連続減)となった。

(3) 雇用保険の受給者実人員は4,633人で、前年同月比3.4%増(5か月ぶり増)となった。

4 就職者数の動き

安定所の紹介による就職者数は1,954人で、前年同月比9.0%増(2か月連続増)となった。

5 まとめ

有効求職者数は依然として高水準で推移しているが、求職者数は新規、有効とも前年に比べ連続して減少している。また、求人の動向をみると、継続して明るい要素がみられることから、雇用情勢は依然として厳しい状況にあるが、持ち直しの動きが続いている。